

(2)

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-269424
(43)Date of publication of application : 20.09.2002

(51)Int.Cl. G06F 17/60

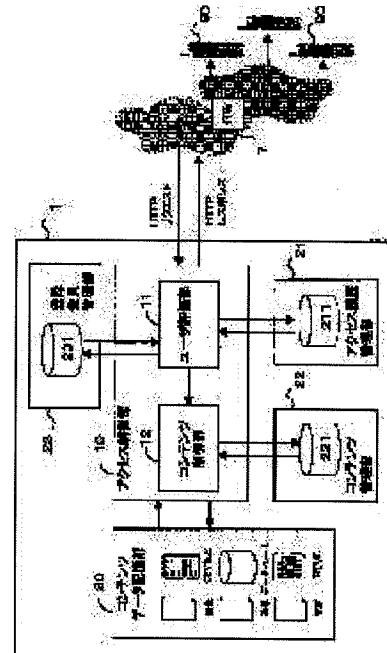
(21)Application number : 2001-066524 (71)Applicant : DAINIPPON PRINTING CO LTD
(22)Date of filing : 09.03.2001 (72)Inventor : YAGI NOBUHIRO
SUGIURA HIROAKI

(54) FEE-CHARGING INFORMATION DISTRIBUTING SERVER DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a fee-charging information distributing service in a registration system, having a mechanism allowing new registration of latent users to be reasonably and effectively promoted by separately preparing sample information.

SOLUTION: This fee-charging information distributing server device is provided with two types of databases, and access history management database 211 for recording and accumulating the access histories of accessing users together with available user identification information, and a registered member database 231 for recording and managing registered users. Requested fee-charging content data are provided to the registered users as it is and requested fee-charging content data or content data for promoting new registration are provided to non-registered users on predetermined conditions.



(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-269424

(P2002-269424A)

(43)公開日 平成14年9月20日(2002.9.20)

(51)Int.Cl.⁷

G 0 6 F 17/60

識別記号

3 2 4

Z E C

3 0 2

3 3 0

F I

G 0 6 F 17/60

3 2 4

Z E C

3 0 2 E

テマコード(参考)

3 2 4

Z E C

3 0 2 E

3 3 0

審査請求 未請求 請求項の数6 OL (全7頁)

(21)出願番号

特願2001-66524(P2001-66524)

(22)出願日

平成13年3月9日(2001.3.9)

(71)出願人

大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

(72)発明者

八木 伸公

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

(72)発明者

杉浦 博昭

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

(74)代理人

100111659

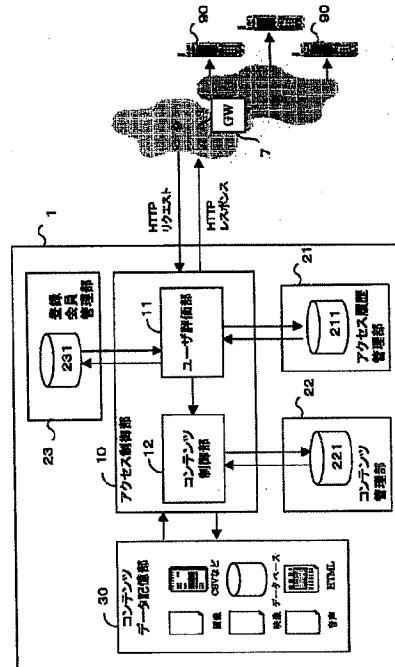
弁理士 金山 聰

(54)【発明の名称】 有料情報配信サーバー装置

(57)【要約】

【課題】登録制の有料情報配信サービスにおいて、サンプル情報を別途用意するより合理的に、効果的に、潜在利用者に対して新規登録を促すことが可能な有料情報配信サービスの仕組みを提供することを課題とする。

【解決手段】アクセスしてきた利用者について、その利用者のアクセス履歴を、取得可能な利用者識別情報とともに記録し蓄積するアクセス履歴管理データベース21と、登録利用者を記録管理する登録会員データベース231の2種類のデータベースを備え、登録利用者にはリクエストされた有料コンテンツデータをそのまま提供し、非登録利用者には、事前に定められた条件に基づいて、リクエストされた有料コンテンツデータか、または新規登録を促すコンテンツデータを提供するよう構成した有料情報配信サーバー装置1により上記課題を解決する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 有料情報配信サービスを行うためのサーバー装置であって、アクセスしてきた利用者について、その利用者のアクセス履歴を、取得可能な利用者識別情報とともに記録し蓄積するアクセス履歴管理データベースと、登録利用者を記録管理する会員管理データベースの2種のデータベースを備え、前記会員管理データベースに登録されている利用者からのアクセスにはリクエストされた有料コンテンツデータをそのまま提供し、非登録利用者に対しては、その非登録利用者からのそれまでのアクセス履歴を前記アクセス履歴管理データベースから読み出し、事前に定められた条件に基づいて、リクエストされた有料コンテンツデータか、または予め用意された別のコンテンツデータを提供することを特徴とする有料情報配信サーバー装置。

【請求項2】 前記アクセス履歴管理データベースは、アクセスした利用者の識別情報、その時アクセスしたコンテンツの識別情報、当該コンテンツにその利用者がアクセスした累積回数、を含む情報を1件のレコードとして蓄積管理する請求項1に記載の有料情報配信サーバー装置。

【請求項3】 請求項1または請求項2に記載の有料情報配信サーバー装置において、前記2種類のデータベースに、非登録利用者に情報を提供する場合の条件をコンテンツ毎に記録管理するコンテンツ管理データベースを加えた3種のデータベースを備え、前記会員管理データベースに登録されている利用者からのアクセスにはリクエストされた有料コンテンツデータをそのまま提供し、非登録利用者に対しては、その非登録利用者からのそれまでのアクセス履歴を前記アクセス履歴管理データベースから読み出し、前記コンテンツ管理データベースに定められた条件に基づいて、リクエストされた有料コンテンツデータか、または予め用意された別のコンテンツデータを提供することを特徴とする有料情報配信サーバー装置。

【請求項4】 前記コンテンツ管理データベースは、アクセスを管理するコンテンツを管理単位毎に識別する情報、非登録利用者に無料で閲覧を許容する条件、前記許容条件を満たさない場合の代替コンテンツを指定する情報、を含む情報を1件のレコードとして蓄積管理する請求項3に記載の有料情報配信サーバー装置。

【請求項5】 請求項1から請求項4のいずれかに記載の有料情報配信サーバー装置であって、アクセスしてきた利用者が登録利用者かどうか、非登録利用者の場合には、前記アクセス履歴管理データベースを参照して、当該利用者のそれまでのアクセス履歴を引き出すユーザー評価部、および、前記ユーザー評価部の評価結果から、前記コンテンツ管理データベースが備えられている場合にはそれを参照して、そうでない場合には事前に定められた条件に基づいて、利用者に配信すべきコンテンツを

決定するコンテンツ制御部と、を備えて、利用者からのリクエストを受付けて適切なコンテンツデータを利用者にレスポンスとして返すアクセス制御部と、このアクセス制御部に呼出されるコンテンツデータを収納したコンテンツデータ記憶部と、により構成したことを特徴とする有料情報配信サーバー装置。

【請求項6】 利用者を識別する情報として携帯電話サービス事業者が携帯電話等の携帯端末にユニークに与える識別情報を利用する請求項1から請求項5のいずれかに記載の携帯端末を対象とした有料情報配信サーバー装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネット情報配信サービスに係る情報配信サーバー装置に関する。特に登録制の有料情報配信サービスを提供するサーバー装置に関わる。

【0002】

【従来技術】携帯電話やPHS等の携帯端末では、端末を特定する情報を各携帯電話事業者から取得する仕組みが提供されているため、利用者を特定した情報配信が可能であり、一部の契約者だけに情報を配信するサービスが多数提供されている。特に、携帯電話事業者が情報サービス業者のために情報サービス料の徴収を代行する

(以下キャリア課金) 有料情報配信サービスは、携帯端末ならではの便利なサービスとして提供されている。

【0003】このキャリア課金の有料情報配信サービスは、登録制の月額固定料金サービスとして提供されているのが一般的である。有料情報を見るには事前に会員登録する必要がある。したがって情報サービス業者は、会員登録を促進させるため、未登録の利用者に対しては、非会員向けに用意されたサンプル画面等の限定された情報を閲覧させることで、当該サービスの内容を確認し理解して加入に結び付けるというようなことを行っている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】従つて一般的なキャリア課金の情報配信サービスでは、会員登録をしない限り実際の有料情報を見ることが出来ない。また、情報提供者は、登録会員を募るために別途サンプル画面を作成する必要がある。有料情報提供サービスを新規に始める場合では、多くの利用者の会員登録を促進するため、情報提供を一定期間無料提供し、ある時期から有料化するという販促手段を使うことが可能だが、一旦サービスを有料化した後は、このような販促手段をとることができない。非登録者には、有料情報ではなくサンプル情報を提供するという販促手段を用いる場合には、有料サービスの便利さ、魅力をアピールするサンプル情報を別途用意する必要があるが、そのためには一定のコストがかかる。このような問題点は、携帯電話等の携帯端末を対象

としたものに限らず、登録制の有料情報配信サービス一般にあてはまる問題でもある。

【0005】本発明はこのような問題点を考慮してなされたものであり、登録制の有料情報配信サービスにおいて、サンプル情報を別途用意するより合理的に、効果的に、潜在利用者に対して新規登録を促すことが可能な有料情報配信サービスの仕組みを提供することを課題とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】そこで、上記課題を解決するための本発明の第1の態様は、アクセスしてきた利用者について、その利用者のアクセス履歴を、取得可能な利用者識別情報とともに記録し蓄積するアクセス履歴管理データベースと、登録利用者を記録管理する会員管理データベースの2種のデータベースを備え、前記会員管理データベースに登録されている利用者からのアクセスにはリクエストされた有料コンテンツデータをそのまま提供し、非登録利用者に対しては、その非登録利用者からのそれまでのアクセス履歴を前記アクセス履歴管理データベースから読み出し、事前に定められた条件に基づいて、リクエストされた有料コンテンツデータか、または予め用意された別のコンテンツデータを提供することを特徴とする有料情報配信サーバー装置である。

【0007】上記構成をとることにより、アクセスしてきた利用者が非登録利用者であっても、一定の条件を満たす場合は、有料情報を提供可能なので、サンプル画像を閲覧するよりも効果的に、サービスの利便性や魅力をアピールすることができる。しかもその条件を満たさなくなった時は自動的に、別のコンテンツに切り替えて配信するので、会員利用者との差別化が図れ、しかも前記別コンテンツを工夫することにより、会員登録をスムーズに募ることが可能となる。

【0008】本発明のより具体的な好ましい第2の態様は、前記アクセス履歴管理データベースは、アクセスした利用者の識別情報、その時アクセスしたコンテンツの識別情報、当該コンテンツにその利用者がアクセスした累積回数、を含む情報を1件のレコードとして蓄積管理する前記第1の態様の有料情報配信サーバー装置である。この他、前回アクセス時の日時や当該コンテンツの閲覧開始日時等を前記1レコードに含んでもよい。ある利用者が有料情報サイトにアクセスした累積回数をコンテンツ毎に記録し管理すれば、非登録利用者に対するコントロールをよりきめ細かく設定することができる。

【0009】本発明のより好ましい第3の態様は、前記第1の態様かまたは前記第2の態様の有料情報配信サーバー装置において、さらに、非登録利用者に情報を提供する場合の条件をコンテンツ毎に記録管理するコンテンツ管理データベースを加えたものであって、アクセスしてきた利用者がそのコンテンツに対して非登録利用者であった場合に、リクエストされた有料コンテンツデータ

か、または予め用意された別のコンテンツデータを提供するかを決定する条件を、コンテンツを管理する単位毎にそれぞれに持たせるように構成したものである。このような構成のサーバー装置を用いることにより情報配信サービス業者は、有料コンテンツの価値に応じて柔軟にアクセスのコントロールを行うことが可能となる。

【0010】本発明のより具体的な好ましい第4の態様は、前記コンテンツ管理データベースは、アクセスを管理するコンテンツを管理単位毎に識別する情報、非登録利用者に無料で閲覧を許容する条件、前記許容条件を満たさない場合の代替コンテンツを指定する情報、を含む情報を1件のレコードとして蓄積管理する前記第3の態様の有料情報配信サーバー装置である。許容条件としては、当該コンテンツへの累積アクセス回数や前回アクセスからの経過時間などが考えられる。

【0011】本発明のより具体的な好ましい第5の態様は、前記いずれかの態様の有料情報配信サーバー装置であって、前記アクセス履歴管理データベース、コンテンツ管理データベース、および、会員管理データベース3種類のデータベースと、アクセスしてきた利用者が登録利用者かどうか、非登録利用者の場合には、前記アクセス履歴管理データベースを参照して、当該利用者のそれまでのアクセス履歴を引き出すユーザー評価部、および、前記ユーザー評価部の評価結果がら前記コンテンツ管理データベースを参照して利用者に配信すべきコンテンツを決定するコンテンツ制御部と、を備えて、利用者からのリクエストを受付けて適切なコンテンツデータを利用者にレスポンスとして返すアクセス制御部と、このアクセス制御部に呼出されるコンテンツデータを収納したコンテンツデータ記憶部と、により構成したことと特徴とする有料情報配信サーバー装置である。前記ユーザー評価部、およびコンテンツ制御部はソフトウェアプログラムにより柔軟に構成し実現することができる。

【0012】本発明の第6の態様は、利用者を識別する情報として携帯電話サービス事業者が携帯電話等の携帯端末にユニークに与える識別情報を利用する前記第1から前記第5のいずれかの態様の携帯端末を対象とした有料情報配信サーバー装置である。

【0013】

【発明の実施の形態】以下、図面を用いて、本発明の好適な実施形態である携帯端末向けの有料情報配信サーバー装置1を説明してゆく。図1は、有料情報配信サーバー装置1（以下サーバー装置1）の全体構成図である。サーバー装置1は、アクセス制御部10、コンテンツデータ記憶部30、および、それぞれデータベースを管理するアクセス履歴管理部21、コンテンツ管理部22、登録会員管理部23、から構成される。各構成要素の詳細は後述する。また、サーバー装置1は、今日インターネット上の情報配信に広く利用されているWWW技術を用いて利用者にサービスするものとする。

【0014】図1において、9はインターネットを表す。8は携帯電話通信網である。携帯電話サービス事業者は、インターネット9と携帯電話通信網8との間にゲートウェイ7を設けて、利用者の使用する携帯端末90がインターネット上のサーバー装置1にアクセスできるようにしている。サーバー装置1とゲートウェイ7はHTTP(HyperText Transfer Protocol)によりリクエストメッセージ(以下HTTPリクエスト)とレスポンスマッセージ(以下HTTPレスポンス)のやり取りを行う。ゲートウェイ7は携帯端末の発したリクエストメッセージをHTTPリクエストに変換してインターネット9に流し、インターネット9から来るHTTPレスポンスを携帯端末のプロトコルに変えて宛先の(リクエスト元の)端末に中継する。

【0015】携帯端末90は、コンテンツを表示するブラウザを搭載した携帯電話等であって、サーバー装置1に対してクライアント端末として機能する。携帯端末90は各々固有のユーザ識別情報を有する。携帯電話の場合は、各通信事業者から提供されるユーザ識別情報を利用してユーザを特定することが可能である。

【0016】アクセス制御部10は、ユーザからのリクエストメッセージをHTTPリクエストとして受け付け、幾つかの必要な処理を実行し、最終的にリクエストに応じた結果をHTTPレスポンスにしてユーザに返すよう働く。アクセス制御部10は、ユーザ評価部11と、コンテンツ制御部12を内蔵する。ユーザ評価部11は、受け付けたHTTPリクエストに含まれるユーザ識別情報からリクエストしたユーザを特定するユーザIDを抽出し、同時に、要求したコンテンツを指定するURI(Uniform Resource Identifier)をリクエストURIとして抽出して、当該利用者のこれまでのアクセス履歴情報を抽出する。コンテンツ制御部12は、ユーザ評価部11が抽出した当該ユーザのアクセス履歴情報とリクエストURIから、実際に配信するコンテンツを決定する。アクセス制御部10は、具体的には、WWWサーバソフトウェアとこのWWWサーバから呼出される幾つかのプログラムモジュールで実現される。

【0017】登録会員管理部23は、登録された会員ユーザを管理する登録会員データベース231を管理する。会員ユーザは、有料情報購読料として毎月定額の料金を支払うなどの契約をした利用者で、対象となる有料コンテンツを自由に閲覧することができる。

【0018】アクセス履歴管理部21は、コンテンツ毎に利用者のアクセス履歴を管理する。そのためアクセス履歴管理データベース211を含む。ここで利用者とは、会員管理データベース23に登録された契約利用者でない者も含まれる。アクセス履歴管理部21は、ユーザIDとリクエストURIをキーとして、当該ユーザの当該コンテンツに対するそれまでのアクセス回数や、最新のアクセス日時等を検索できるように、アクセスして

きた利用者のアクセス履歴をアクセス履歴管理データベース211格納する。また、ユーザアクセスがある度にアクセス履歴管理データベース211のアクセス履歴情報を更新する。

【0019】コンテンツ管理部22は、コンテンツを指定するURI、アクセス許容条件、代替URIを含む情報を1レコードとして管理するコンテンツ管理データベース221を含む。リクエストURIに対して実際に返答するコンテンツを決定する情報を提供する。

【0020】ユーザ評価部11は、登録会員データベース231を参照し、会員登録済のユーザかどうかを判定し、非登録会員ユーザーの場合は、ユーザIDとリクエストURIをキーにアクセス履歴管理データベース211を参照し、ユーザのアクセス履歴情報を抽出するプログラムモジュールである。

【0021】コンテンツ制御部12は、1件のHTTPリクエスト毎にリクエストURIをキーにしてコンテンツ管理データベース221を参照し、当該ユーザのアクセス履歴情報と参照したレコードに記載されているアクセス許容条件を比較してアクセス元の利用者に返答するコンテンツデータを決定し、コンテンツデータ記憶部30に収納されているコンテンツファイル、コンテンツプログラム、素材データから適切なものを選択してWWWサーバーであるアクセス制御部10に渡すプログラムである。

【0022】コンテンツデータ記憶部30は、配信用のコンテンツファイル、コンテンツプログラム、及び素材データを記録格納するハードディスク等のメモリである。ここで、コンテンツファイルとは、利用者の使用する端末のブラウザで解釈されコンテンツとして表示されるタグ付きのテキストファイルである。コンテンツプログラムとは、その実行結果がコンテンツの全体または一部を構成する、WWWサーバーから呼出されて実行されるプログラムである。

【0023】図2は、サーバー装置1の主要部であるアクセス制御部10の動作の流れを説明するブロック図である。図2に従って本装置の処理の流れを説明する。まず、クライアント端末90から発行されたリクエストメッセージがゲートウェイ7で中継されHTTPリクエストとしてサーバー装置1に送られてくる(図2の①)。すると、アクセス制御部10は、このHTTPリクエストを受け付ける(図2の②)。次に、②で受け付けたHTTPリクエストより、要求されたコンテンツを示すリクエストURIを抽出する(図2の③)。さらに、②で受け付けたHTTPリクエストからユーザIDを抽出する(図2の④)。この、リクエストURIとユーザIDは、ユーザ評価部11に与えられる。ユーザ評価部11では、まず、ユーザIDにより、リクエストを発した利用者が登録済会員かどうかを判定するため、登録会員データベース231を参照する(図2の⑤)。登録済の場

合はリクエストURIで指定されるコンテンツデータを利用者のクライアント90に返すことになる。ステップ⑤で、リクエストを発した利用者が登録会員でないことがわかった時は、③で特定したリクエストURIと④で抽出したユーザIDを元に、アクセス履歴管理データベース211を参照し、アクセス履歴情報を取得する。併せて、アクセス回数を1増やすなどアクセス履歴管理データベース211の履歴情報を更新する。

【0024】コンテンツ制御部12は、リクエストURIと、未登録利用者からのアクセスの場合は⑥で取得したアクセス履歴情報に基づいて、コンテンツ管理データベース221を参照して、ユーザへのレスポンスとして返すべきコンテンツデータ管理情報を取得する(図2の⑦)。そして、⑦で取得したコンテンツ管理情報に従って、レスポンスとして返すべきコンテンツファイルまたは素材データを選択するか、コンテンツプログラムを呼び出し実行させる(図2の⑧)。

【0025】アクセス制御部10は、⑧で得られたコンテンツデータ(コンテンツファイルまたは素材データ自体、あるいはコンテンツプログラムの実行結果)を、HTTPレスポンスとしてリクエスト元に返す(図2の⑨)。利用者の携帯端末90はゲートウェイを通じてこのレスポンスデータを受取り、コンテンツ内容を表示する。

【0026】次に、サーバー装置1で扱うデータの具体的なデータ形式の例を以下に説明する。

【0027】(ユーザ識別情報)携帯電話通信網とインターネットを接続するゲートウェイにおいて、ユーザ識別情報は、HTTPリクエストに一定の書式で付加されて、サーバー装置1に届けられる。このユーザ識別情報の書式は携帯電話事業者により形式はとなるが、通常下記のような、10~16桁程度の英数字等が使われている。

User ID : 000000123456789A

【0028】(アクセス履歴情報)図3および図4は、アクセス履歴管理データベース211が管理するレコードの構成を示す。図3は、ユーザのアクセスを単一のファイル単位で管理する場合の例である。ユーザID、URI、当該ユーザの当該URIに対するそれまでのアクセス回数を1つのレコードとして記録している。アクセス回数フィールドは、ユーザが該当コンテンツにアクセスするたびに、その値がインクリメントされる。この履歴情報は、永久的に残るものであっても、一定期間ごとにリセットするものであってもよい。

【0029】図4は、アクセスの履歴をコンテンツグループ単位で管理する場合の例である。この場合は、ファイル単位ではなく、ディレクトリ単位でコンテンツのアクセス履歴を管理する。ユーザ評価部11がアクセス履歴管理データベース211の参照結果として取得するアクセス履歴情報は、具体的には以下のデータ形式とな

る。

コンテンツ単位で管理する場合 /aaaa/index.html

コンテンツグループ単位で管理する場合 /aaaa/,2

上記例ではアクセス履歴はアクセス回数をカウントしているだけであるが、図3または図4に示すアクセス履歴管理データベース211の管理するレコードの項目にアクセス日を設けて、最新のアクセス日時を記録させ、これによってアクセスの許容条件を定めるようにすることも可能である。

【0030】(コンテンツ管理情報)表示するコンテンツとの管理情報を集約したデータベースとして、コンテンツ管理データベース221を備える。図5および図6はコンテンツ管理データベース221が管理するレコードの構成を示す。図5は、コンテンツをファイル単位で、コンテンツ管理データベース221が管理する場合である。図6は、ディレクトリ(フォルダ)単位でコンテンツを管理する場合である。それら管理する単位毎に、未登録ユーザにアクセスを許容する回数、アクセス許容回数を越えた場合の代替URIを示す項目により1レコードが構成されている。例えば、許容アクセス回数の値が3の場合は、3回目のアクセスまでは非会員ユーザにも情報を提供するが、4回目以降はユーザ登録をしないと、リクエストされたコンテンツの変わりに、表示制限を越えた場合の代替URIで指示されるコンテンツデータをHTTPレスポンスとしてユーザに返す。図5で、リクエストURIが/aaaa/index.htmlの場合、未登録アクセス者に対して、許容アクセス回数内、許容回数を越えた場合の返信データは以下のようになる。

アクセス履歴が許容回数5以内の場合

/aaaa/index.html

アクセス履歴が許容回数5を越えた場合 /aaaa/touroku.html

【0031】代替URIで指定されるコンテンツとして、会員登録申込み入力フォームや会員登録手続き画面へのリンクボタンを表示する画面となるコンテンツファイル等を用意しておけば、未登録ユーザーに対してスマートに登録を促すことができる。有料の購読契約を行った登録会員の場合には、無条件にリクエストURIが指定するコンテンツデータをHTTPレスポンスとして返す。

【0032】以上、本発明の好適な実施形態としての有料情報配信サーバー装置1を詳しく述べた。なお、本発明はこの実施形態に限定されるわけではなく、発明の要旨を逸脱しない範囲で種々の変形が可能である。例えば、アクセス履歴管理データベース211中に、登録会員データベース231の記録内容を統合させて一つのデータベースとして構成しても構わない。その場合登録会員管理部23はなくなるが、その機能はアクセス履歴管理部21に統合されればよい。

【0033】また、非登録利用者に有料コンテンツの閲覧を許容する条件を、コンテンツによらず一定の許容条件で管理する場合はコンテンツ管理データベース221を省いてもよい。その場合には、コンテンツ制御部12を、常に一定の許容条件（例えば、同一有料コンテンツに対する閲覧要求を3回まで許容するなど）によって配信するコンテンツデータを選択するように構成すればよい。

【0034】また、非登録会員に対する情報提供の許容アクセス条件として当該コンテンツへのアクセス回数履歴を採用した場合の具体例を示したが、許容アクセス条件としては、その他の条件、例えば、当該コンテンツの閲覧開始日時からの経過時間や、当該コンテンツを前回閲覧した日時からの経過時間などを用いてもよい。

【0035】また、有料情報配信サーバー装置1は、携帯端末ユーザ向けのサーバー装置として説明したが、インターネットを通じてアクセスしてきたユーザを識別できるのであれば、本発明は、携帯端末ユーザ向けと限定することなく、登録制の有料情報配信サービス向けの情報配信サーバー装置として利用できる。

【0036】さらには、携帯電話サービス事業者によつては、ゲートウェイの働きにより、ユーザの位置情報がHTTPリクエストに付加できる場合が考えられる。そのような場合には、携帯端末ユーザ向けに限定されるが、リクエストURIに対してユーザの位置に応じて代替URIを選択できるようにコンテンツ管理データベース221を改良する等の方法により、ユーザの現在位置に応じた有料コンテンツの配信も可能である。

【0037】

【発明の効果】従来の有料情報配信サービスでは、最初に有料の会員登録を行う必要があった。そして、会員登録をしない限り実際の有料情報を見ることが出来なかつた。また、情報提供者は、登録会員を募るために別途サンプル画面を作成する必要があった。しかもサンプル画面によって、実際の有料サービスの便利さを十分アピールする必要があった。本発明の有料情報配信サーバー装置によれば、会員登録をしていない利用者にも一定の条件で有料情報を配信することが可能なので、非会員ア

セス者に対してサービスの利便性を十分理解させることができ、一定回数以上アクセスしてきた非会員アクセス者に自動的に会員登録を促すことができるので、効果的に新規登録会員を募ることができる。さらに、別途サンプル画面を用意するコスト、サービスの利便性を十分アピールできるようサンプル画面をメインテナスする手間が不要なので、有料情報配信サービス業者にとって顕著な効果を奏すことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の好適な一実施形態である有料情報配信サーバー装置1の全体構成図である。

【図2】 有料情報配信サーバー装置1の主要部であるアクセス制御部10の動作フローを説明するブロック図である。

【図3】 アクセス履歴管理データベース211の説明図である。

【図4】 アクセス履歴管理データベース211の説明図である。

【図5】 コンテンツ管理データベース221の説明図である。

【図6】 コンテンツ管理データベース221の説明図である。

【符号の説明】

1	有料情報配信サーバー装置
7	携帯電話サービス業者が設置するゲートウェイ
8	携帯電話サービス業者が提供する通信網
9	インターネット
10	アクセス制御部
11	ユーザ評価部
12	コンテンツ制御部
21	アクセス履歴管理部
211	アクセス履歴管理データベース
22	コンテンツ管理部
221	コンテンツ管理データベース
23	登録会員管理部
231	登録会員データベース
30	コンテンツデータ記憶部
90	携帯端末

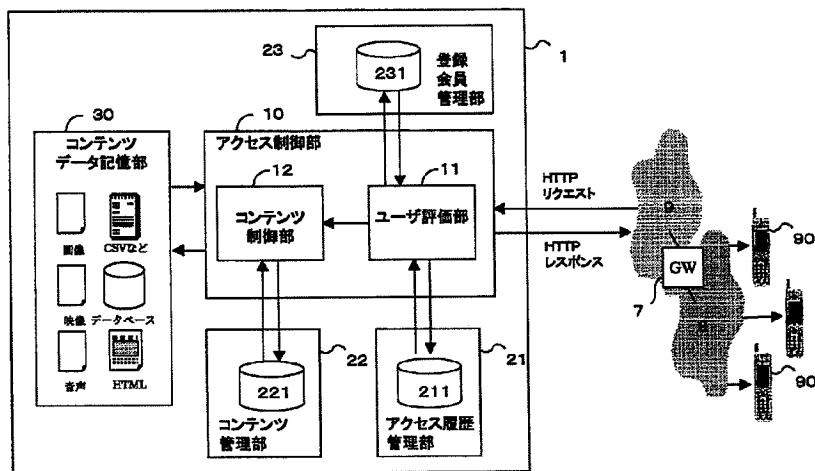
【図3】

ユーザID	URI	アクセス履歴(回数)
000000123456789A	/aaaa/index.html	2
000000123456789B	/aaaa/index.html	4
000004334997359A	/bbbb/index1.html	2
000004334997359A	/bbbb/index2.html	2

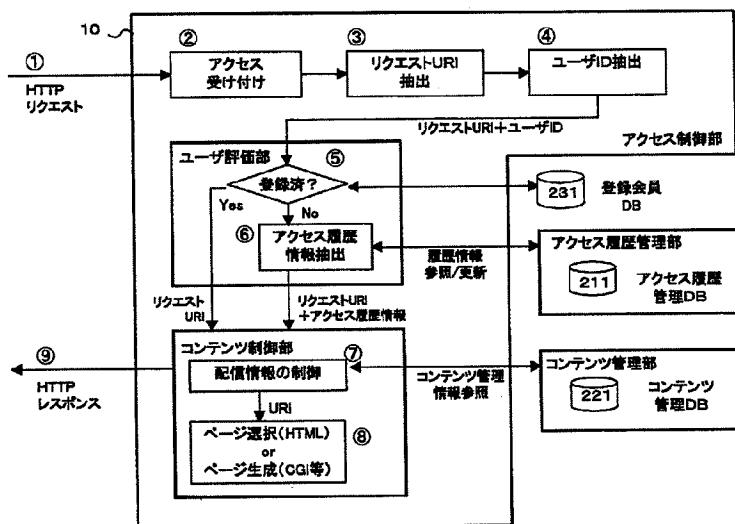
【図4】

ユーザID	URI(コンテンツグループ)	アクセス履歴(回数)
000000123456789A	/aaaa/	2
000000123456789B	/aaaa/	4
000004334997359A	/bbbb/	2

【図1】



【図2】



【図5】

リクエスト URI	許容 アクセス 回数	許容回数を超えた場合 の代替 URI
/aaaa/index.html	5	/aaaa/touroku.html
/bbbb/index1.html	3	/bbbb/touroku.html
/bbbb/index2.html	2	/bbbb/touroku.html

【図6】

リクエスト URI	許容 アクセス 回数	許容回数を超えた場合 の代替 URI
/aaaa/	5	/aaaa/touroku.html
/bbbb/	3	/bbbb/touroku.html